京城日報　朝刊

日比間同盟條約に御批准

道義大東亞建設へ

昨二十日をもつて發效

【東京電話】去る十四日調印した日比同盟條約は比島側は十八日の初國會で批准を見たが、帝國側でも廿日の樞密院本會議で可決され御裁可を得た、本條約は批准書の正式交換に先立ち相互に電報をもつて批准終了の旨通告したので、廿日をもつて發効したが條約全文左の如し

日本國フィリピン國間同盟條約

大日本帝國天皇陛下及フィリピン共和國大統領は日本國がフィリピン國を獨立國家として承認することに決したるに依り兩國相互に善隣として其の自主獨立を尊重しつゝ緊密に協力して道義に基く大東亞を建設し以て世界全般の平和に貢獻せんことを期し確乎不動の決意を以てこれが障碍たる一切の禍根を芟除せんことを欲し、これが爲同盟條約を締結することに決し左の如く各其の全權委員を任命せり

大日本帝國天皇陛下
　特命全權大使從三位　村田省藏
フィリピン共和國大統領
　國務大臣　クラーロ・エメ・レクト

右各全權委員は互に其の全權委任狀を示しこれが良好妥當なるを認めたる後左の諸條を協定せり

第一條　締約國間には相互に其の主權及領土の尊重の基礎に於て永久に善隣友好の關係あるべし

第二條　締約國は大東亞戰爭完遂の爲政治上經濟上及軍事上緊密なる協力を爲すべし

第三條　締約國は大東亞の建設の爲相互に緊密に協力すべし

第四條　本條約の實施の爲必要なる細目は締約國當該官憲間に協議決定せらるべし

第五條　本條約は締約國に於て其の批准を了したる日より實施せらるべし

第六條　本條約はなるべく速かに批准せらるべし　批准書の交換はマニラに於て速かに行はるべし

右證據として各全權委員は本條約に署名調印せり

昭和十八年十月十四日即ち一九四三年十月十四日マニラに於て本書二通を作成す

村田省藏　印
クラーロ・エメ・レクト　印

日本國フィリピン國間同盟條約附屬了解事項

條約第二條に就き

同條に規定する大東亞戰爭完遂の爲の軍事上の緊密なる協力の主たる態樣は左の通りとす

フィリピン國は日本國の爲すべき軍事行動のため一切の便宜を供與すべく又日本國及フィリピン國はフィリピン國の領土及獨立を防衛する爲相互に緊密に協力すべし

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本了解事項に署名せり

昭和十八年十月十四日即ち一九四三年十月十四日マニラに於て本書二通を作成す

村田省藏
クラーロ・エメ・レクト

ロンドン連爆

【ベルリン廿日同盟】獨逸當局は廿日次の通り發表した
獨逸空軍は十九日夜ロンドン及び其の近接地帶を爆撃し多數の死傷者並に損害を與へた、獨逸空軍のロンドン爆撃はこれで連續四日間行はれたわけである

批准通告終る

【マニラ廿日同盟】去る十四日調印された日比同盟條約については十九日國民議會の承認を得國內手續を完了したので、レクト外相は廿日午後五時村田全權大使と比島レクト外相との間に……

我は正義に立脚

レ外相、外交政策闡明

設立者に岡部文相

大日本育英會來月發足

【東京電話】かねてから文部省において計畫の國家的育英施設については去る五月大日本育英部の設置……昭和十八年度においては三千六百名の俊秀を選び國家的保導育成をなすことに決定するとともに財團法人の事業主體設立を申請してゐた……

議會運營に刷新策

きのふ衆議院で申合せ

議會提出法案

三件除き決定

まみえんかな新戰場に帽を振り退艦者を送る精鋭（京城海軍人事部提供）

田中總監參內

安藤內相、唐澤次官と要談

【東京電話】田中政務總監は廿日午前九時宮中に參內、天機奉伺の記帳を行って退出した
【東京電話】田中政務總監は廿日午前十一時半霞ケ關の內相官邸に安藤內相を訪問、總督府の機構改革その他について約卅分に亘つて要談、次いで別室において唐澤內務次官とも要談、零時廿分官邸を辭去した

半島勞務打合會

【東京電話】總督府東京事務所においては田中政務總監の上京を機として廿日午後三時より勞務に關する打合會を開催、朝鮮側より田中總監、井坂所長、江口經務局長、內地側より內務省竹內管理局長、厚生省中村勤勞局長、商工省山口石炭部長、企畫院堀田第三課長等十五名出席、先づ總監より半島勞務の情況についての說明があり、次で種々勞務對策について協議同五時半散會した

敵失九千二百以上

赫々、南支軍一年の戰果

【廣東廿日同盟】南支軍發表（十月廿日十四時）南支軍はする…とゝもに不斷の作戰討伐により奧地に遁走せる余漢謀…に邁進しつゝあり、一方國府參戰以來中國側軍隊もまた…り大東亞戰爭完遂に協力しつゝあり、昨年從源作戰以降の交戰回數六百九十二▲交戰敵兵力七…六百八十六▲鹵獲品　各種火砲四十四、擲彈筒四十一、手榴彈二千百六十…

保山、昆明指呼の間

怒江地帶に鐵環壓縮

【雲南最前線〇〇にて大熊陸軍報道班員十九日發】わが包圍殲滅圈內に追詰められた陳誠麾下將直系卅六師（師長李志鵬）を主力とする豫備第二師、新編第廿八師約二萬は神速果敢なる包圍網の完成により今や殲滅の運命に追込まれ…

敵地上部隊に巨彈

海鷲　フィンシ ハーヘン方面を急襲

モスコー會談始る

主要議題は第二戰線問題か

ウエーベル正式に就任

動かぬバッテン

重慶、東南亞司令部に疑惑

社說　第二次食糧增產對策

內閣辭令

消息

叩き込む"敵前教育"

學徒即精兵へ魁く延專

廿日公布された陸軍特別志願兵臨時採用規則は半島人學徒に強烈的感動を與へてゐるが、大東亜戰爭勃發以來學園内の米英色一掃から錬成に皇民錬成へと移行しつゝあつた延禧專門學校では即日志願を申出でた者さへあり

❀……❀

『今こそわれ等は鏡の御楯といでたつ栄を担つたのだ、友よ征かう、皇民魂を發揮するの秋は來た』と辛島昇年校長を陣頭に全學園が學徒即精兵の敵前教育にとりかゝつた

❀……❀

延禧專門は昨秋辛島驍氏を校長に迎へ國體本義の徹底把握に邁進を注いで來たが、本年辛島城大教授が第二陣を承つて昇年校長の椅子につき爾來、熱と若さとで全學園を引摺つて來た、前線の決戰様相を反映して學徒の意氣また頗る高いものがあるとき文科系半島人學徒にも直接國務に服し得る道が拓かれたのである、當然この光榮に酬へるための決戰教育が施行されねばならない、廿五日招集される大學、專門學校長會議において細目は決定されるであらうが、辛島校長はまづ既定科目の教授項目に大刷新を加へるべくとりかかつた、即ち午前中を專ら學課に振り當てる、然も從來の講座に根本的検討を加へ今回の臨時採用規律に志願する者を中心にした精神教育に重點を置く、このため辛島校長自ら教壇に起つて熱と意とを出でたら教壇に起つて熱と意とを出でたつ學徒の胸に注ぎ込み皇民魂の錬磨錬磨に努力する、午後は直接武技の修練に充て學徒即精兵として恥ずかしくない身心錬成に殘り少い時日を生かさうとするものである、右について辛島校長は深い決意を眉宇に鬱めて次の如く抱負を吐露した

辛島校長談

〃陸軍特別志願兵臨時採用〃の報に接した學生達は相當感動した模様で即日志願を申出でた者もゐた、私もまだ四十そこそこだし充分召される資格を持つてゐる、それだけに決意も固いわけだ、明日からでも戰場に立つ決意である、專門學校長會議で當局からも適當な指示があると思ふがそれを待つまでもなく明日からでも實施し得る部面から實施して行くつもりである今度の臨時採用では、豫想以上に多數の志願者が出るであらうと想像してゐる、私としては父兄もこれを充分認識し學徒達もこの機會をつかんで明るい氣持で志願することを期待する、私は出でゆく學徒が精兵として恥かしくないやう出來るだけの努力をする覺悟だ、學問も大切だが要は精神だ、鏡の肉彈だ、國難邁生の手記を讀んでも判る通り戰場こそはまたと得難い教場だ、その教場に臨んで充分學び得る心構へを錬ることが大切だと思ふ、私もまた征く者の一人だ、それだけに學生と共に皇民魂を錬磨する積りで勉強したいと念願してゐる【寫眞＝辛島校長】

農林省水產講習所分校

愈々來月起工

【下關電話】懸案の農林省水產講習所下關分校新設案は愈々十一月上旬市内彦島西山町に起工することとなつたが、同校は敷地二萬坪、總工費三百萬圓の中百五十萬圓は下關市の負擔で規模は中央講習所以上に擴大され現在の漁撈、製造の二課目以外に深海科、水產科等も設置される豫定である

優しい援護に感激

半島の遺族部隊がお別れに獻金

【東京電話】靖國神社臨時大祭參列の光榮に浴し、去る十一日上京以來滯京十日に亙つた朝鮮關係遺族一行百卅名はこの間畏き邊の御蔭はもとよりの各大臣關係者、朝鮮總督府東京事務所、朝鮮奉公會、一般帝都市民等各方面より終始變らざる慰問と援護を受け一同感激の餘りこれ等の厚意に對し何とかして感激の一端をも現はしたいとよりく打合中であつたが離京を前に廿日各自が醵金し百十二圓を得たので之を陸軍に獻金し一同感謝の微意を現はすこととなりこれが傳達方を總督府東京事務所に依賴した、同事務所では廿一日早速陸軍省兵部に獻金の手續を取ることとなつたが、井阪事務所長は勿論折柄上京中の田中政務總監も遺族達のこのやさしい心遣ひにいたく感激してゐる

遺族代表ら

總監へ挨拶

【東京電話】靖國の遺族部隊は離京中總督府東京事務所よりの行屆いた慰問等數々の手厚いもてなしを受けたので離京を前にこれが謝意を表するため遺族代表として久米榮吉氏（慶北聞慶山面）ほか一名が引率者渡邊氏に附添はれて廿日午後二時事務所に井阪所長を訪問御禮の挨拶を述べ次で政務總監にて田中政務總監より『名譽ある遺族として今後も益々職域奉公に努めて下さい、歸途もどうかお氣をつけて』との懇ろな言葉を受け感激して事務所を辭した

柳原刀自葬儀

嚴肅に執行

【東京電話】故柳原愛子刀自の葬儀は廿日午前九時五十分より青山齋場において佛式により嚴かに執行はれた、この日式場正面にしつらへられた靈前には　天皇、皇后兩陛下、皇太后三陛下より賜つた榊花各一對をはじめ各皇族、王公族から供物が供へられた、式に先立つ九時廿分靈柩が嚴々と式場に到着定刻畏き邊りより御差遣の勅使戸田侍從をはじめ皇后宮御使小倉事務官、皇太后宮御使柳原事務官、秩父宮家御使前田事務官、松平宮相、木戸内大臣ら參列、燒香が執り行はれ、同十時五十五分儀を終り引つゞいて一般告別式が行はれた

宮城遙拜は午前八時

常會などの時刻が變ります

來月から

宮城遙拜及び町常會、班常會の開催時刻が十一月一日から來年三月まで左の如く變更されるが、放送時間も同樣變更となる

◇毎朝の遙拜（大詔奉戴日をのぞく）午前八時

◇大詔奉戴日における遙拜　午前七時卅五分

◇大詔奉戴日常會放送　午前七時卅分

◇愛國班常會放送　午前七時卅分

齒磨を一本建

【東京電話】氾濫する齒磨に商工省の斷—齒磨は原料が豐富にあるため種々雜多の齒磨が氾濫し中には衞生上如何はしいものも相當あるので商工省では新規格を定めるとともに値段を改正することになつた、現在齒磨は粉製、潤製、煉製等十二種あり價段も丸公、丸協等百種以上に分れてゐるが今回の改正で粉末齒磨袋入一本に統一され値段も百瓦入り十五錢となつた、市販のライオン粉齒磨六十八瓦入りが十錢であるからこれを換算すれば百瓦入り十四錢八厘となるので大體ライオン齒磨並になるわけ

しかし粉齒磨一本建になるからとて製造が少くなるとの心配は御無用、現在潤製といつても包裝がボール箱なので箱に水分が吸收されて潤製の價値が消えてしまつたり、また煉製品といつてもチューブがないため包裝が不完全になるので粉製品一本にしただけのことで炭酸カルシウムや薄荷や香料等は潤澤にあるので良いものがどしく造られる、從つて貯めの必要はない、尚從來の規格の齒磨の原料および容器の在庫品は相當あり市場でもまだ大量に抱へてゐるのでこれらは來年四月末日まではこれまでの販賣價格で賣られることになつてゐる

都市は狙はれてゐる

都市疎開座談會 2

林　それでは都會の人口は一體どの程度をもつて理想とするか問題であるが、大體九萬から十萬程度のものが如何なる方面からみても一番よいのではないか、ドイツあたりでは三萬から五萬を單位とし、ソ聯のやうな農業國を工業國たらしめんとしてゐる國でさへ十五萬から廿萬位の都會をつくつてゐるやうである、日本の現狀で四十萬を超した都會といふものは防空上の施設をしようとしても急速には出來ず、また市民の保健、衞生といふ方面からみても、また都市の經營といふ點からしても、運營といふ方面からいつても餘り感心しない、從つて百萬以上、二百萬、三百萬といふやうな都市はな百萬大都市として整理しなければならぬといふのが、大體その方面の人々の意見のやうである

長郷　これはなかく難しい

鈴木　最近まで一般の人は過大なることにのみ喜びを感じてゐた傾向があつた、何年前でしたか京城日報社で若し京城の人口が百萬になつたならばどういふ施設をしたらよいかといふことの懸賞論文を募られたことさへあり私はその審査委員を仰せつかり、論文をみますと清溪川の中に綠地帶が出來たり、家が建つたりまた郊外から高速電車が走つたりして面白い論文が出たことがあるが、あの當時の空氣は過大都市を歡迎するやうな空氣だつたと思ふ

それが最近では誰も過大都市といふものは如何なる弊害を伴ふものかといふことに就ては、防空上さういふやうなことから都市疎開を考へねばならぬ存在だといふことを認識して來たことは

理想的な衞星都市

學校も所謂學園式に

林　内地あたりで一番人口の稠密してゐる地方はどこですか

鈴木　まづ京濱地方、名古屋地方、京阪神地方、北九州地方、之が一番人口の稠密な地帶である、昭和十五年の國勢調査によると此地帶三府七縣の總人口は三千萬餘で是は内地總人口の四割に當る、その密度は同じく昭和十五年の調査で一平方キロ内地平均百八十一人に對しこの四地域は六百八十五人といふやうな稠密な狀態になつてゐる、かういふ狀態では保健の問題とかいふ點で大いに考慮しなければならず、況んや防空による災害といふやうなことを考へれば慄然たるものがある

林　學校のために都市に人が集まるといふことはこれはいろく理由もあらうが、第一には鈴木先生のお話にもあつた如く上級の學校を作れば作るほどその學校は都市に設けなければ教授を持つて來ることが出來ないからである、これでは効果はなく鑛山の學校を持つて行くことが必要で例へばこゝは商業學校ならば商業學校の學園、こちらは醫學部ならば醫學部の學園といふものが出來なければならぬ、つまり京城ならば中心に京城といふ大きな都市があつてその廻りに衞星的に學園都市を作る、この衞星都市を作る場合一番必要なことは中心とその衞星都市とを結ぶ交通の便といふことである、どこまでも交通の至便といふことを第一義に考へねばならぬ

鈴木　いま城大の理工學部は京春線道沿線にあり、その學校の周圍にはなんにもなく教授も生徒も皆京城から通つてゐる狀態でこれではいけない、いま林さんの言つた樣なやり方で行かなければならぬと思ふ、内地に於ける學校の關係で見ると今年から内地では學校既成地域が決り京濱、名古屋、京阪神、北九州地方に今後高等學校專門學校、大學等を新たに建てるといふことは禁ぜられ、東京、大阪の都市内は中等學校の新設すら禁ずるといふやうなことになつてゐるやうである

この學校既成地域の内に現在ある大學專門學校數は二百卅七校で全内地の大學專門學校數三百四十一校に對しこの四地域で七割を占めてゐるといふ狀態である、尚東京市は大學が官立廿二校、高等學校、專門學校七十八校合計百校あつてその學生の總數は約十一萬人と言はれ、それと一緒にゐる父兄の數も考へれば、この學校だけでも相當の人口が集まつてゐるといふことが想像出來る

それで東京の商大が國立に出來たが、この國立の近所には住宅の施設もその他文化施設は殆どない關係から通學の關係はどうなつてゐるかと言ふと東京市内からの通學者が全體の學生のうち七五％で近所から通つてゐる者は極く僅かである、東京帝大の第二工學部が最近千葉市に出來たこれは國立よりも東京と離れてゐる關係もあり、なんと言つても一つの市であるので住宅とか文化施設も一應は出來てゐるので東京からの通學者は非常に少く三七％で千葉市およびその附近から通學してゐる者が六〇％といふやうな狀態になつてゐる、かういふ點から考へ學校を疎開する場合もやはりある程度の住宅施設、文化施設、初等教育なんかの教育施設が伴はなければ結局疎開の意味をなさぬことになる、で住宅といふことは都市問題とは極めて密接な關係を持つが、最くさういふやうな住宅問題に關聯して、長郷さんどうぞ……

凄絶兩軍の遭遇戰

鐵牛部隊も威力發揮

京城師團演習

【裡里にて村岡朝鮮軍報道班員（本社特派員）發】廿日金堤地區を中心とする南軍菅枝隊と新鋭北軍山田枝隊との不期遭遇戰は凄絶を極め菅枝隊は鐵牛部隊を縱橫に驅使して山田枝隊主力に對し猛烈なき威力を發揮した、薄暮、敵下敢行された金堤市街北方地區は地形錯雜し密林地帶、波狀地困難なる狀況に置かれた、また續いて現地軍報道部十三時發表の想定に基く北軍の觀戰、後退もまた至難な作戰であるが、軍久保參謀はこの二つの作戰について機動部隊の戰況を睨み合せつゝ大要左の如き解說をなした

久保參謀談

決戰場となつた金堤北方地區一帶は密林あり地隙ありまことに地形は錯雜してゐる、かゝる地帶に於いて攻防據點の先制確保と全部隊の綜合威力の發揮をなすには不斷に錬磨された精強なる將兵でなくては容易に勝を制するとは困難である、不斷の錬磨と共に旺盛なる企圖心と獨斷攻勢精神の發揮こそは特に先遣隊の最要使命の一つだ、また想定に基き北軍が金堤から裡里地區に向つての轉進作戰であるが地形判斷により果たしてその部隊が意を用ひなければならぬことは主力部隊を如何にして南軍から猛攻妨害されることなく萬頃江橋を續々と通過し轉進して後圖を策するかにかゝる、しかし白晝の轉進作戰は敵の妨害熾烈を極め総退急にして敵と離脱することなくなかくに至難なのである、演習に於て各將兵は猛然と振ひ戰つてゐるが一般も敵米英擊滅に死鬪を續け戰果を收めつゝある我が前線將兵の勞苦の實相と現に演習部隊の勞苦の實相とを思ひ合せ戰はれつゝある演習の動きを注意して觀戰されたい

【寫眞＝戰車部隊の活躍＝松岡軍報道班員（本社特派員）撮影＝現地軍檢閲濟】

現地軍報道部發表

（廿日十五時）一、京城師團秋季演習第二日の二十日、前夜來上新里部落西南の堅固なる山嶽地帶に待つあるの選擁陣勢を布いた東〃菅枝隊に對し急追の西軍田中枝隊は一擧これを拔くべきの慨をもつて肉薄、兩軍對峙のまま徹宵、搜索、警戒を續けたが全州附近における師團主力を進出掩護の重任に玉碎を期した東軍菅枝隊の陣地に對し正面攻擊の不利を悟つた西軍田中枝隊は昨夜深更行動を起し大上里、鳳山里を經て二十キロにわたつて西北方に向ひ決戰を求むるの策をとり二十日拂曉と共に全線總攻擊を開始せり、之より東軍の菅枝隊また西軍の機動作戰を察知手兵を巧に移動して上新里西北二キロ牛上里波狀地帶を中心に砲兵各種重輕火器、機械化部隊などを動員して綜合威力を發揮し正に乾坤一擲の大決戰を展開、殷々たる砲聲の中に兩軍主力は壯烈なる白兵戰に入り敵戰酣なる時突如停戰の統監命令下り第一次演習を終了、續いて兩軍ともに新たなる措置に基き作戰行動に入れり

二、本二十日朝來秦仁里の線において兵力ほぼ同等の敵と遭遇戰鬪中なる師團主力に追及すべく南軍菅枝隊は上新里に到達するや速かに金堤方向に轉進、梨山附近に上陸、南進中の敵を殲滅すべき任務を受け九時三十分上新里より作戰行動を開始せ

三、昨十九日夜半群山附近に上陸せる北軍山田枝隊は速かに金堤方向より敵の左側背を脅威し本二十日朝來、秦仁、新秦仁の線において兵力ほぼ同數の敵と遭遇戰鬪中なる師團主力の作戰を容易ならしむべき任務をもつて九時三十分萬頃大橋を通過勇躍金堤を狙つて前進中なり

前線へ續け乙女の赤十字

日赤本部の標語入賞者發表

日赤朝鮮本部では戰傷病將兵の救護を强調する標語を募集したところ遠く北海、台灣、支那からも應募した者がありその數五千百十二點に達し審査委員の手で嚴選した結果一等一名、二等二名、三等三名を得た、入賞標語は次の通り、

▲一等〃前線へ續け乙女の赤十字〃國岡政吉（栃木縣）▲二等〃救護から湧くぞ再起の底力〃戸枝弘（長野縣）〃決戰だ女性も續け赤十字〃尾加保文（東京）▲三等〃赤誠を白衣に包む赤十字〃秋本德治（愛知縣）〃男は銃執り女は救護〃芹澤沛（水原高農）〃看護陣輩國女性の征くところ〃永田羲秀（山口縣）

街頭道德移動展

けふから府内三ケ所で開く

道義朝鮮は先づ〃街頭道德〃からと、十月の國民總力朝鮮聯盟では一つとして國民總力街頭道德の積極的實踐をはかつてゐるが、さらにこの國民運動の徹底を期して日本移動展協會朝鮮總督府主催にかゝる〃街頭道德移動展〃を後援、廿一日から三日間、京城三越前鋪道、廿四日から三日間鐘路和信前鋪道、さらに廿七日からは京城驛前鋪道で三日間開催、決戰下の街頭道德の啓發につとめる、尚雨天のときは延期する

印度獨立聯盟

飛行機獻納

【昭南廿日同盟】印度獨立聯盟總裁スバス・チャンドラ・ボース氏はわが國の終始渝らざる印度國民への友誼とその自由獲得についての渝らざる援助供與に對して二十日帝國政府に感謝狀を發表したが帝國印度獨立聯盟の名において帝國陸海軍にそれく五機の飛行機獻納を申し入れた

軍當局を訪問、國因の挨拶をなしたが、その際海軍省を通じて傷病軍人に對し金一封を贈つた

内地作家一行

廿三日講演

總督府の招聘で來鮮中の戸川貞雄、湯淺克衞、濱田久彌、火野葦平、圓地文子氏等の内地作家一行は全鮮各地を視察、躍進半島の逞しき戰ふ姿と徵兵制にもりあがる感激の實情にふれてゐるが、廿三日、豫定の視察を終つて歸城とともに國民總力朝鮮聯盟主催で同日午後七時から決戰文學大講演會を京城遞信事業會館で開く

空の指導者養成へ

中等教員の滑空講習始まる

征け大空へ、と半島全學徒の蹶起を促し陸海軍航空豫備員の大量養成に全力を傾けてゐる朝鮮國防航空團ではまづ指導者の養成に乘出し全鮮中等學校教員中三級滑空士の免狀所有者の技倆錬磨向上を圖るため廿名の有資格者に對し『三級滑空士錬習會』を行ふことになり廿日午前八時半から汝矣島飛行場で開會式を舉行した、錬習期間は廿日から十一月廿八日まで四十日間で受講者は飛行場宿舍で起居することになつてをり、訓練方法は最初ゴム索による高度五米の直線滑空からはじまり最後は高度八十米まで高め旋回方法もＳ字型にまで及ぼすのである、錬習會終了後は三級滑空教士として半島學徒の空の指導に當ることになつてゐる

中國海軍視察團離京

【東京電話】中國海軍視察團一行は日本海軍の現狀視察を終り廿日午後十時十分東京驛發列車にて歸途についた、歸國に先立ち視察團團長招桂章中將は同日午後三時海

話題特急

☆……御宮御造營の地扶餘にはいま赤誠奉仕の人々の津々浦々から赤誠の民草が引つきりなしに參集、石運びに整地作業に光榮の聖汗を流してゐるが

☆……内鮮一體發生の地たる神域の扶蘇山麓、そこに敢鬪する奉仕者の敬慶さ、さらに國民總力朝鮮聯盟が管理する奉仕者の錬成道場、白江、半月兩寮における行の嚴肅さに打たれてか、奉仕者のうちには〃これでは相濟まない〃と長蟄を惜氣もなく刈つて決意を固めるといふ

☆……聖地に決戰精神を感じて蹶起するかうした人々は一日に五名を下らないと、現地からこのほど感激の報告が總力聯盟へ寄せられた

國防獻金

本社寄託獻金

—廿日扱—

【陸軍】▲百圓中區並木町一五一ノ一〇三井澤宇三郎▲七十一圓四十一錢京畿道廣州郡廣州面廣州國民學校▲五十圓西大門區北阿峴町一ノ四九鹽田忠太▲五十圓中區本町四ノ四六八島田三▲十二圓五十錢中區水標町會第二組第二班▲八圓中區林町八二京城中等學院商科一年甲組一同

【海軍】▲百二圓五十錢鍾路區社稷町二六二本庄正雄▲百圓中區並木町一五一ノ一〇三井澤宇三郎▲五十圓西大門區北阿峴町一ノ四九鹽田忠太▲五十圓中區本町四ノ四六八島田三▲二十一圓八十錢中區吉野町一五天理教朝鮮講習所四十七期生一同▲十二圓五十錢中區水標町會第二組第二班▲二圓西大門區平洞町一三ノ二二松岡久惠

【恤兵金】▲五圓五十四錢江華郡華道面長花里長華學術講習會生徒一同

累計【國防獻金】九十五萬三千五十二圓三十八錢【恤兵金】二十六萬三千六圓三十八錢

總合計　百二十一萬三千八十八圓七十六錢

崑崙丸遭難義捐金

▲二圓十一錢沙里院公立商業學校二年森山豐林

累計　百八十九圓五十六錢

夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社
印刷人 發行人 編輯人

わが雲南進撃部隊 長驅冷水溝に突入

峨々たる高黎貢山脈を縱斷

【雲南前線にて長谷川陸軍報道班員十九日發】わが雲南進撃部隊は行手を遮る峨々たる峻嶮を征服してその前進基地を殲滅すべく十五日早くも○○一帶を占據するとゝもに挺身部隊は十六日未明八時高黎貢山脈を縱斷して長驅冷水溝に突入敵背面の隘路を扼した

敵は斷末魔の様相

騰龍邊區自衛軍大殲滅

【雲南前線にて長谷川陸軍報道班員發】わが新鋭雲南進撃部隊は歩足を驅つて國境の峻嶮を克服頑強なる敵の抵抗を排除して十六日午後八時敵の本據○○を攻略、敗退する敵を急追して翌十七日正午には○○に突入、一方怒江の渡河點を完封して敵の退路を完全に遮斷今や敵第卅六師を主軸とする一萬五千餘の敵兵は袋の鼠と化し四分五裂の醜態を呈し右往左往深刻な斷末魔の様相を暴露しわが雄大なる包圍殲滅戰は最高潮に達した、○○地區を三晝夜にわたつて強行進撃を續けた○○挺身部隊は天下の嶮峻と稱せられる高黎貢山脈を横斷して十六日午前七時○○の背面黎貢を占領翌十七日午後三時長驅して怒江の渡河點栗柴壩に突入、一方怒江渡河點西北の○○を封殺するため迂回した○○部隊は未踏の山野を跋渉わが富士山にも匹敵する山また山を越えて十六日○○に進出、こゝに一大包圍殲滅の袋の口は全く結ばれた、一方○○、○○兩部隊は敗走する敵を追撃して龍川河谷を北進、十六日九時敵騰龍邊區自衛軍の據點○○を東西より挾撃した○○、○○兩部隊と包圍殲滅の底邊を結んで感激の握手を交し更に北進中である、一方敗退敵の背後を衝くべく南下中の○○、○○の兩有力部隊は十七日すでに○○、○○の敵に進出し今やわが軍衝なる南北攻擊の奏功に敵は立直の隙もなくビルマ總反攻の揚言は何處へやら指揮官の無能振りをその儘反映して收拾すべからざる混亂に陥つてゐる、今や三十六師々長李志鵬の如きは日本軍進擊の風聲に驚き部下を捨てゝ早くも栗柴壩渡ろか一の足を踏みつゝある現狀

輝くわが在支空軍

敵企圖を完全に破摧

【東京電話】在支敵空軍は重慶軍、米空軍各百數十機、計二百數十機の第一線機を擁し米の西南太平洋進攻作戰ならびにビルマ總同作戰に呼應し我が大陸占領地域へのゲリラ的盲爆による後方攪亂、出來れば我が本土を空襲すべく不逞な野望に燃え奥地基地は勿論遂川、吉安などの前進基地を整備しつゝあつたが我が在支陸軍航空部隊はこの敵の機先を制し七月下旬より十月上旬に亘り攻擊航空作戰を展開、敵基地に進攻し飛行場施設、地上機を爆碎するとゝもに空中戰によつて多數の敵戰鬪機を撃墜した、また敵のゲリラ的空襲を摧し本土防衛の重責を完うした

飛行機撃墜（一）爆撃機B24 十二機、B25 不確實一機（二）戰鬪機 P38 三機（うち不確實一機）P40 九十四機（うち不確實十九機）P34 五機（うち不確實三機）機種不明一機、計百十五機

撃破 爆撃機B24 八機、P41 一機、計九機

破摧せる主なる飛行場、軍事施設 遂川十二回、衡陽九回、桂林四回、零陵三回、寶慶、芷江、梧州、南雄、遂川各二回、重慶、雲南、贛州、南寧、吉安各一回

爆破せる埠頭施設 巴東四回、宜昌、三斗坪各三回

船舶撃沈 一千トン級三隻、五百トン級四隻

船舶撃破 一千トン級三隻、五百トン級五隻、三百トン級二隻、油送船一隻その他多數撃沈破

重慶軍瓦解に瀕す

共同作戰は内訌作戰へ

【雲南前線にて成田陸軍報道班員同盟】すでにわが包圍殲滅圏内にある○○一帶はビルマ奪回の野望達成のために命と賴む軍要地區であるが、さらに同地區内の騰越および龍川河谷一帶の平野は重慶の兵站基地ともいはれる肥沃な地帶で谷狂に稔りの稻穂々とした稻田には黄金の稻穂が波打つてをり同地帶の喪失は資源缺乏に喘ぐ敵重慶にとつて致命的であらう

在印英重慶軍との連絡は杜絶し、英米共同作戰の企圖は空しく水泡に歸したといはれる、更に犠牲を最小限度に止めんことを願つて蔣介石のみの援蔣作戰をとらんとする米英側の功利的作戰に對し多大の犠牲を忍ぶ重慶軍の不滿はその極に達し共同作戰は逆に内訌作戰に轉化せんとしつゝある、わが軍の同地攻略は援蔣路を完封して重慶の存立を危ふくし重慶の抗戰はその意識においても實力においても瓦解の運命を辿りつゝあるといへよう

廢止三局の歴史

決戰下の醫學教育

京城帝大教授 醫博 今村豐

決戰警察に鐵壁陣

警務局及び各道に監察員設置

小磯總督が道義朝鮮の確立へ最も強調する警察の綱紀、行政の末端の徹底を期して警務局及び各道に〝監察員〟を置くこととなり、その警察事務監察規程を總督府訓令で官報に公布した

監察員 には警務局各課長及び事務官、各道警察部課長並に警務局長または道知事から任命される

監察の使命 としては、警務局長または道知事の指揮をうけ、特に命ぜられた場合を除くの外は概ね

一、警察綱紀の振否、紀律の張弛
一、警察職員の生活狀態及び相互融和の狀況
二、上意の下達及び重要措置施策の施措狀況
三、警察執行の適否
一、警察職員の教養

など決戰警察に警察官の私生活から手段、政策諸成など眼が届けられる

樞密院本會議

【東京電話】廿日の樞密院定例本會議は午前十一時十五分より天皇陛下親臨の下に開議、原、鈴木正副議長以下各顧問官ならびに政府側より東條首相以下全閣僚出席

一、日本國、フイリッピン國間同盟條約御諮詢の件

を上程全會一致可決、同卅分散會した

滿洲國皇帝陛下

廿日にも學校に御臨

【新京電話】十九日都下初等中等學校を御覧あらせられた滿洲國皇帝陛下には廿日午前九時宮内府大臣、照宮内府等職員を従へさせられ南嶺の國立新京工業大學に御到着長谷川學長より學校概況御聽取り豫科教室にての國民道徳、講義振りを御覧の御のち、機械材料實驗室、冶金實驗室、應用化學實驗室、弱電實驗室、機械實驗室等にて作業の日滿學徒が汗と油にまみれ研鑽を積みつゝある眞摯なる姿に御熱心に御目をとめさせられ校庭に出でさせられては烈帛の氣合をこめて火花散る勇壯なる銃劍術を御覧御少憩の御のち十時五十分西朝陽路の師道大學女子部に向はせられ一條部長より學校概況を御聽取、一際家事科教室の授業狀況より教員科、裁縫手藝科、國民道徳科等の授業を御興深く御覧ののち運動場にて全校學生の防衛訓練を御覧、諸員奉送裡に十二時二十分還宮あらせられた

故柳原愛子刀自の葬儀

【東京電話】故柳原愛子刀自の葬儀は廿日午前九時五十分より青山齋場において佛式により厳かに執り行はれた、此日式場正面にしつらへられた靈前には天皇、皇后、皇太后三陛下より賜つた盛花各一對をはじめ各皇族、王公族からの花が供へられ、式に先立つ九時廿分靈柩が靜々と式場に到着、定刻喪主より御使、御供物使戸田侍從をはじめ皇后宮御使小倉事務官、皇太后宮御使伯爵職事務官、秩父宮家御使前田事務官、松平宮相、木戸内大臣ら參列燒香が執り行はれ同十時五十五分儀式を終り引つゞいて一般告別式が行はれた

京城師團秋季演習―西軍の鐵牛部隊 新秦仁里附近にて（朝鮮軍報道班員（宮原報道班員）撮影）

起て！半島人學徒

陸軍特別志願兵制度創設に關し

廿五日學校長會議開催

廿日陸軍省令第四十八號を以て公布された陸軍特別志願兵臨時採用規則により半島同胞も内地人大學專門學校生徒同様に陸軍兵として志願し得る光榮に浴したが總督府では右省令に基き半島人學徒の赤誠を遺憾なく發揮させるため廿五日午前十時より本府で大學、專門學校長會議を招集してこれが趣旨徹底を圖ることとなり、廿日午後本府情報課より特別志願兵制度創始に就て次の如く發表した

情報課發表 朝鮮に於ける教育に關する戰時非常措置方策に關しては本月十二日の閣議決定に準據して本府の方針を決定し經十三日政務總監談話と共にこれが内容を發表する所ありたるが

科系大學、專門學校朝鮮人學生生徒に對し志願の方法に依り内地人學徒同様直接軍務に御奉公し得るの途を講ぜらるべく關係當局と折衝を進めつゝあり諸に本施策が實現せば多數の資質優秀なる半島青年は今回の非常措置に依り教育を停止せられたる内地人文科系學徒と手を携へて直接軍務に御奉公し得ることとなる」旨申述べられ居つたのであるが今回關係陸軍省令等の公布を見、右實施が確定を見たので本府は十月廿五日午前十時より大學、專門學校長會議を招集し之が趣旨の徹底を圖ることとなつた

府邑面會議員任期

明年十一月まで延長

五月廿一日施行した全鮮大部分の府邑會議員、面協議會員の總選擧のあとをうけて殘る大田府外廿府邑面も年内に改選する豫定であつたが中央政府の方針として選擧に注入する勞力を戰爭目的に振向けることゝし選擧を延長することになつたが、法規では選擧することになつたが、國民總力運動に應じて府縣市町村會議員の任期を延長したので總督府でもこの方針に順應して、この程法令を公布し本月廿日以後任期滿了となる者は明十九年十一月卅日まで留任することゝし選擧を延長した、なほ面議員の場合とは異るものである

カルカッタの餓死者七千を突破

【リスボン十九日同盟】カルカッタ

比島外務省設置案正式可決

【マニラ十九日同盟】

初代比島外相 レクト氏就任

比島閣僚就任式

中央參議院各分科會

【ジャカルタ十九日同盟】中央參議院各分科會

呉鎭長官更迭

後任は野村直邦中將

海軍省公表（十月廿日十二時）

一、本日左の通り親補せられたり
海軍中將 野村直邦

野村中將の略歴

英ハノーバー盲爆

【ベルリン十九日同盟】

戰局緊迫化

ドニエプル地區

【ベルリン十九日同盟】

内閣辭令

（二十日）